

BricsCAD V14 と比較した BricsCAD V16 の新機能

アルファテック株式会社
CAD事業部

もくじ

◆ BricsCAD V14と V16の比較

- 環境、設定 ➤ 3
- 作成、編集 ➤ 4
- ドキュメントタブ ➤ 13
- マルチテキストルーラー ➤ 14
- 関連付け配列 ➤ 15

◆ 変更点、新機能

- 図面ロックファイルシステム ➤ 5
- レイアウト書き出し(EXPROTLAYOUT) ➤ 6
- 画層復元 (LAYERP) ➤ 7
- ワークスペース ➤ 8
- リボンメニュー ➤ 9
- 図心(GCE)スナップ ➤ 10
- ロフト(LOFT) ➤ 11
- 透過性 (TRANSPARENCY) ➤ 12
- (配列パス Array Path/
円形配列 Array Polar/
矩形配列 ArrayRect)

環境、設定

BricsCAD V14

- ◆ 同じ図面を開いている人の情報が分からない
- ◆ レイアウトタブで作成した図面を新規図面のモデル空間で作成できない
- ◆ 2D、3Dなど作業スペースを分けられない
- ◆ リボンメニューを表示できない
- ◆ 図心スナップ未対応

BricsCAD V16

- 図面ロックファイルシステムで対応(V16新機能)
- レイアウト書き出し(EXPROTALOUT)コマンドにて対応(V16新機能)
- 2D作図、3Dモデリング、BIM、メカニカル、板金、BIMをワークスペースにて対応(V16新機能)
- リボンメニューに対応(V15以降)
- 図心(GCE)スナップにて対応(V16新機能)

作成、編集

BricsCAD V14

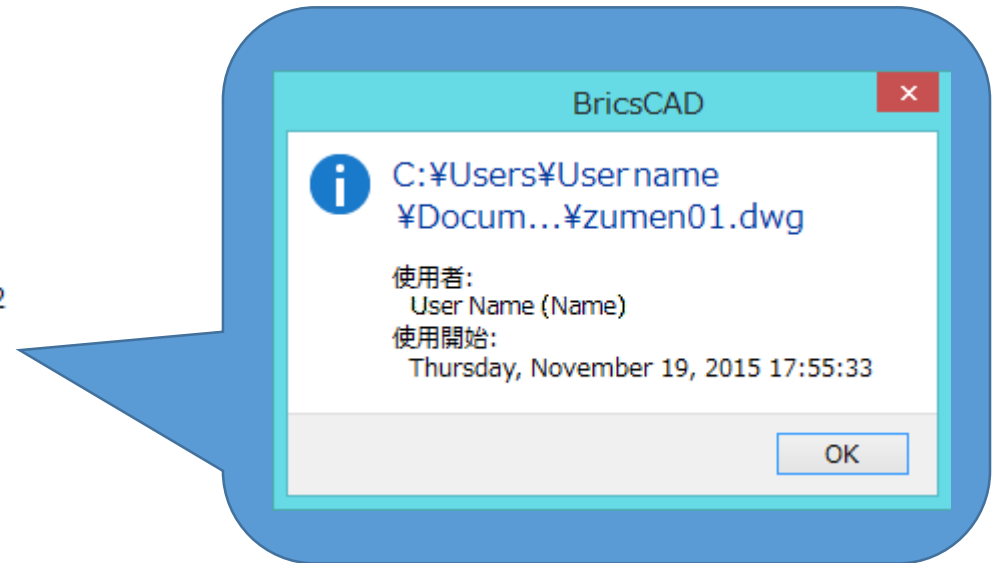
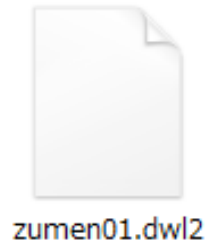
- ◆ マルチテキストを用いた引出し線が作図できない
- ◆ 複数図形の断面同士を通過するソリッドを簡単に作成できない
- ◆ 画層、図形ごとに透過性設定できない
- ◆ 複数図面を開いたとき、すぐ画面切り替えできない
- ◆ マルチテキストルーラーのインデント、タブ位置を変更できない
- ◆ 作成した図面パスに沿って配列複写できない

BricsCAD V16

- マルチ引き出し線にて対応(V15以降)
- ロフトにて対応(V15以降)
- 透過性(TRANSPARENCY)をサポート(V15以降)
- ドキュメントタブにて対応(V15以降)
- V15以降で対応
- Array Pathにて対応(V16新機能)

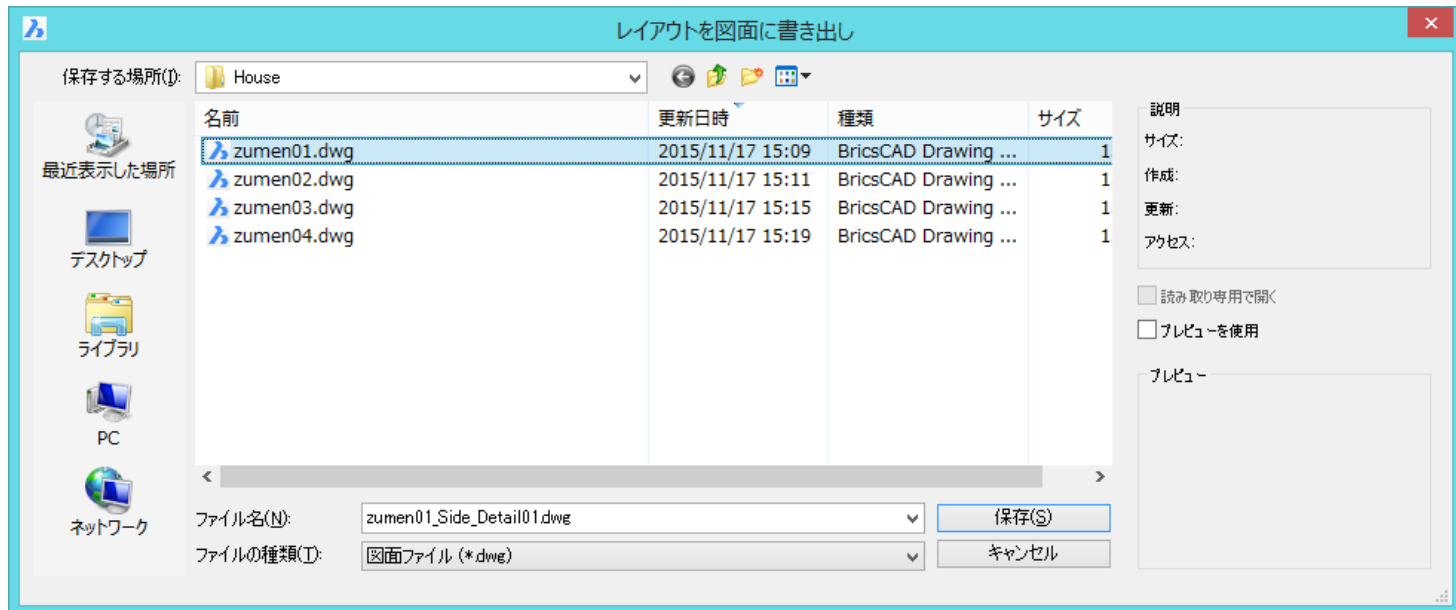
➤ 図面ロックファイルシステム(WHOHAS)

図面が開いている間、“.dwl”と“.dwl2”ファイルが一時的に作成されます。図面を開こうとしている別のユーザーは、その図面がいつ、誰が使用中かを把握することが可能になりました。



▶ レイアウト書き出し(EXPROTLAYOUT)

カレントのレイアウトタブから、全ての表示図形を新規図面のモデルとして出力することができます。



▶ 画層復元(LAYERP)

画層設定へ実行された最新の変更を一つ前の設定に戻す機能です。
 ※使用する際はあらかじめLAYERPMODEをオンにしておく必要があります。

現..	画層名	説..	オ..	フ..	ロ..	色	線種	線の太さ	透
1	0		☹	☀	📁	黒 白	実線	デフォルト	0
2	Defpoints		☹	☀	📁	黒 白	実線	デフォルト	0
3	S_WINDOW		☹	☀	📁	青 青	実線	デフォルト	0
4	S_METAL		☹	☀	📁	黒 白	実線	デフォルト	0

画層設定で画層色と線の太さを変更

2	Defpoints		☹	☀	📁	黒 白	実線	デフォルト	0
3	S_WINDOW		☹	☀	📁	赤 赤	実線	0.50 mm	0
4	S_METAL		☹	☀	📁	黒 白	実線	デフォルト	0

LAYERPコマンド実行

```

: _layer
: LAYERP
前の画層設定が復元されました。
    
```

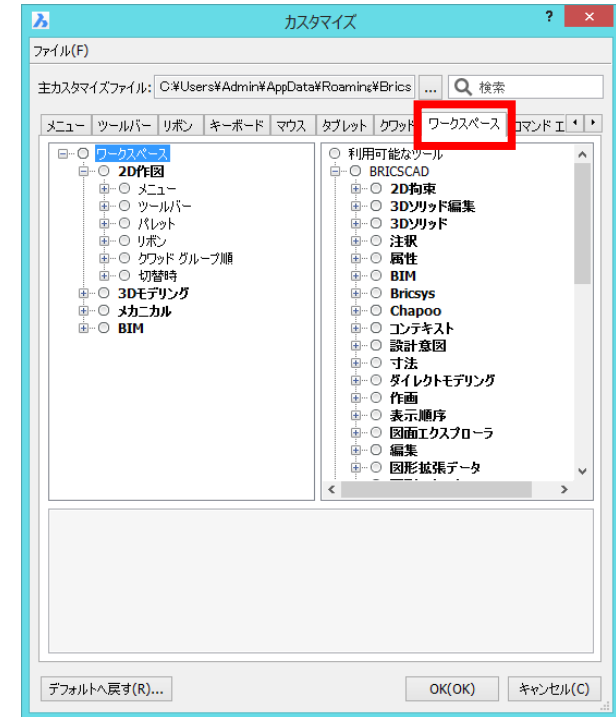
2	Defpoints		☹	☀	📁	黒 白	実線	デフォルト	0
3	S_WINDOW		☹	☀	📁	青 青	実線	デフォルト	0
4	S_METAL		☹	☀	📁	黒 白	実線	デフォルト	0

元に戻せないもの

- ・画層名の変更
- ・消去、削除した画層
- ・新規の画層の追加

ワークスペース

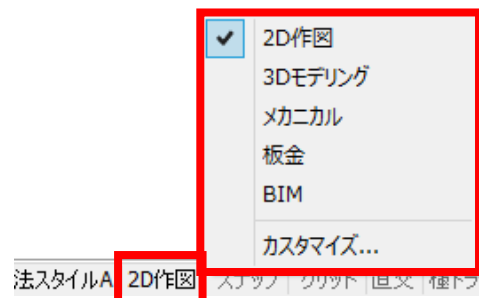
BricsCAD起動時にワークスペースの選択できるようになりました。
 ツールバー、ステータスバーからもワークスペースの選択が可能です。
 詳細設定はカスタマイズダイアログの“ワークスペース”タブにて行います。



ツールバー



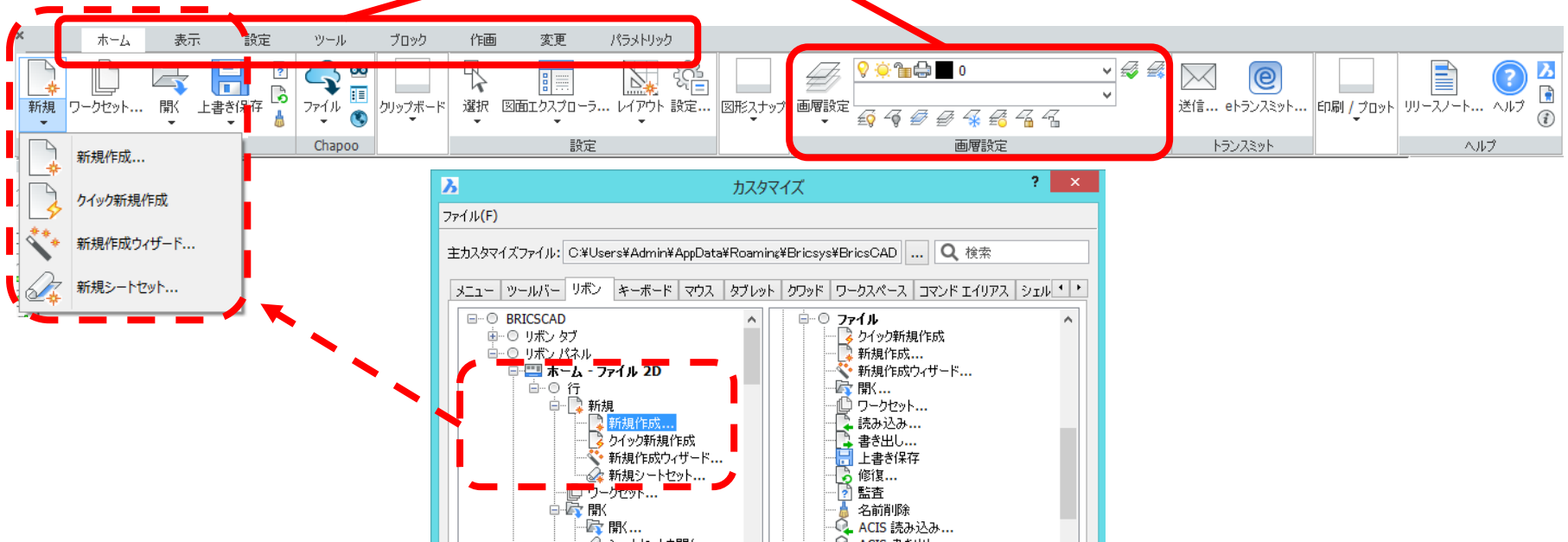
ステータスバー



▶ リボンメニュー

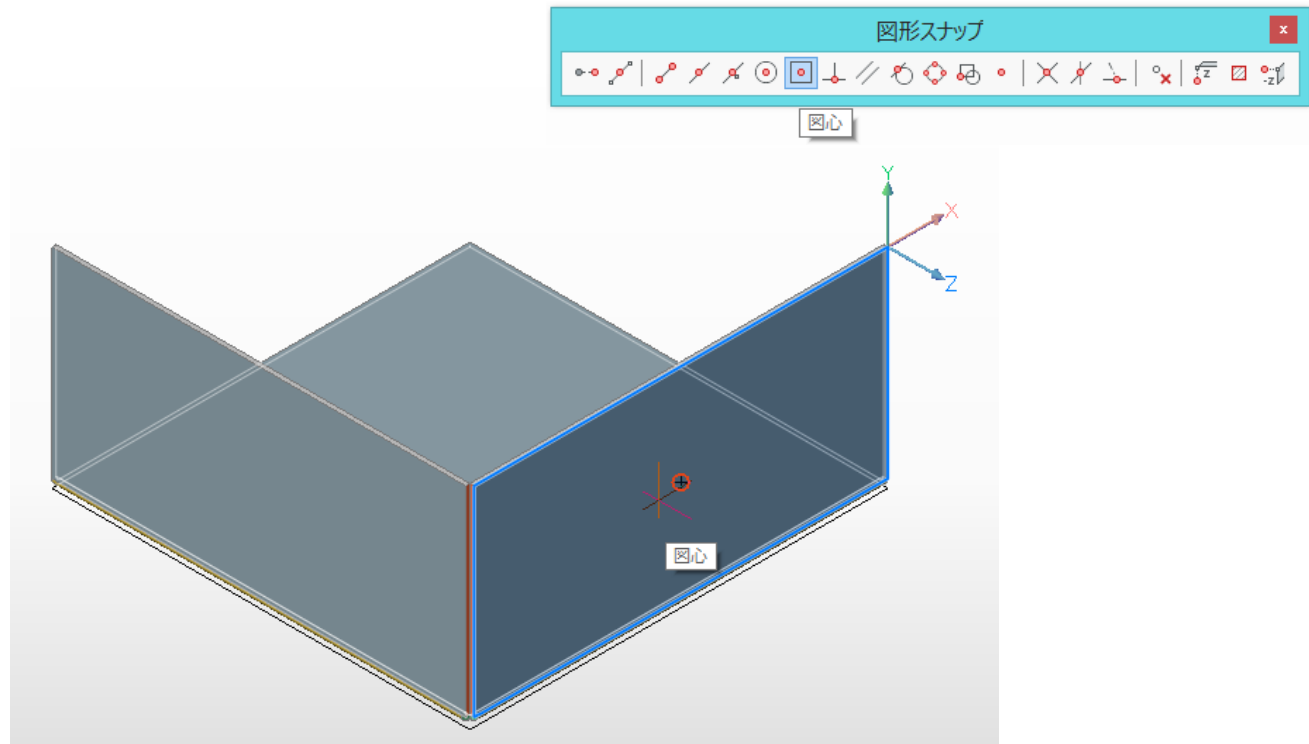
リボンメニューの表示が可能になりました。
 タブ、パネルの詳細設定はカスタマイズダイアログの“リボンタブ”から可能です。
 2D作図、3Dモデリング、メカニカル、板金、BIMの各ワークスペースで個別に設定
 できます。

異なるタブ内に、種類ごとのパネルで分けられています



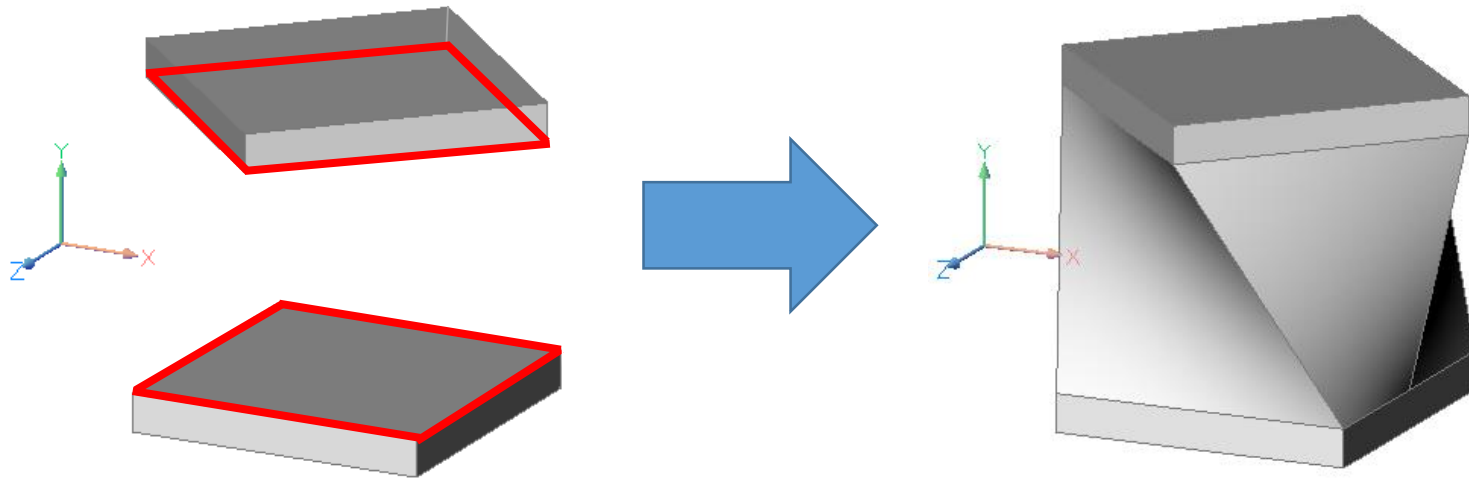
➤ 図心(GCE)スナップ

新しい図心スナップは、閉じたポリライン、スプライン、平面3Dポリライン、境界、3Dソリッドの面の重心をスナップすることができます。



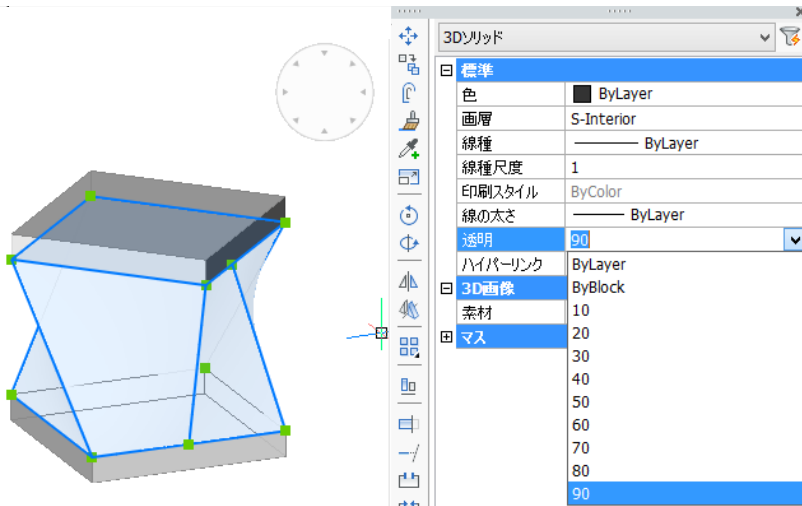
▶ ロフト

2つ以上の断面を通過する3Dソリッドを作成することができます。
 ガイド曲線は、ソリッドの形状を制御します。
 スムーズまたは線に沿った推移で制御されます。
 面法線とドラフト角度は設定によって制御します。



▶ 透過性(TRANSPARENCY)

選択した図形のプロパティで個別に設定、または画層に透明度の設定が可能です。



図面エクスプローラ

画層設定 [Drawing1]

現..	画層名	説..	オ..	フ...	ロ..	色	線種	線の太さ	透明	印刷し..
1	S-Interior		☹	☀	📄	250	実線	デフォルト	10	色 250
2	S_Wall		☹	☀	📄	252	実線	デフォルト	0	色 252
3	N_Window1		☹	☀	📄	水色	実線	デフォルト	10	色 4
4	N_Window2		☹	☀	📄	水色	実線	デフォルト	20	色 4
5	S_Glass		☹	☀	📄	水色	---DYN_DIM	デフォルト	30	色 4
6	S_Grass2		☹	☀	📄	水色	---DYN_DIM	デフォルト	40	色 4
7	N_Window3		☹	☀	📄	青	実線	デフォルト	50	色 4
8	S_Door		☹	☀	📄	赤	実線	デフォルト	60	色 5
9	N_Door		☹	☀	📄	赤	実線	デフォルト	70	色 1
									80	色 7
									90	

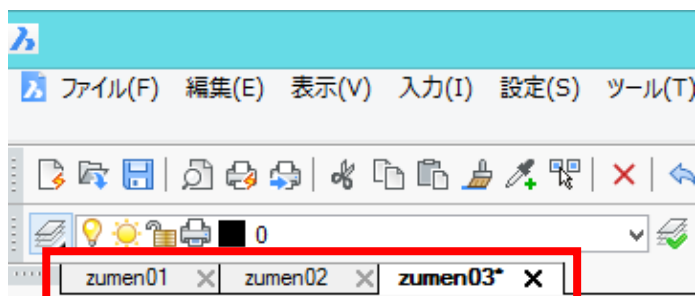
透過性コマンド

CETRANSARENCY: 作成する図形に対して透明度の値を指定

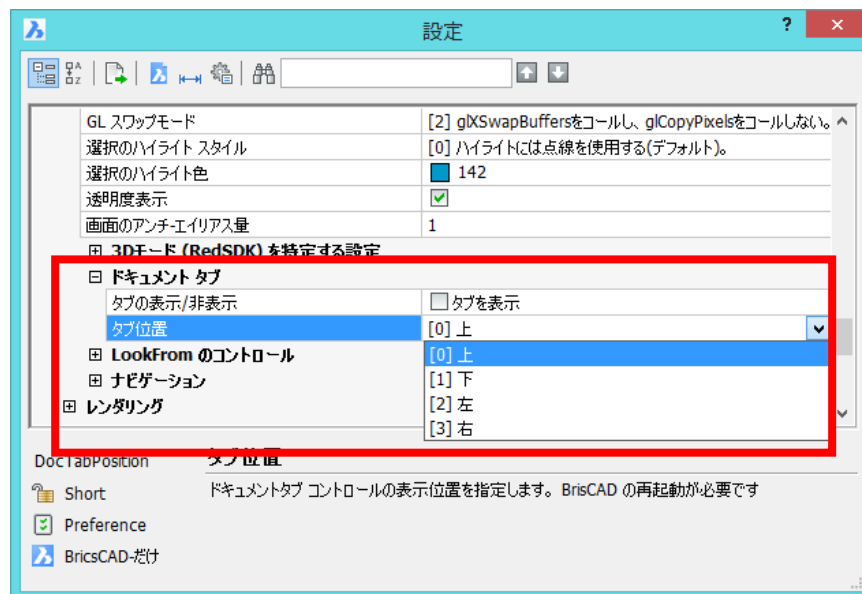
HPTRANSPARENCY: 作成するハッチングに対して透明度の値を指定

▶ ドキュメントタブ

開いたドキュメント名がタブ表示されます。
ドキュメントタブの表示、位置の設定もコマンドや設定ダイアログで行えます。



複数図面を開いた時、
カレント図面名以外の
タブを選択して切り替えが可能



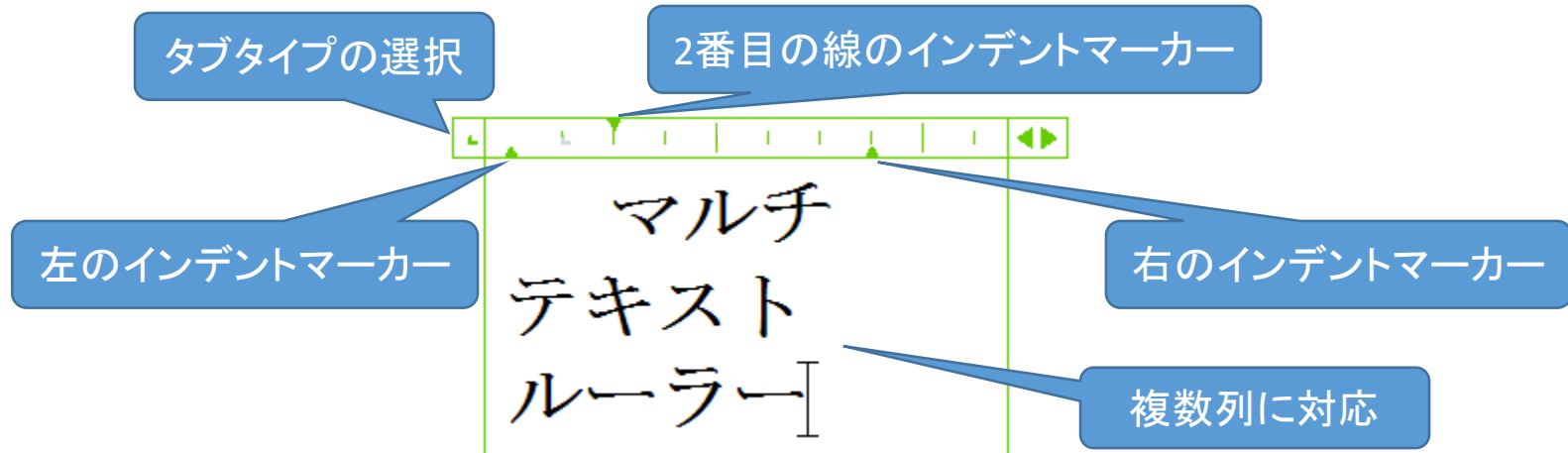
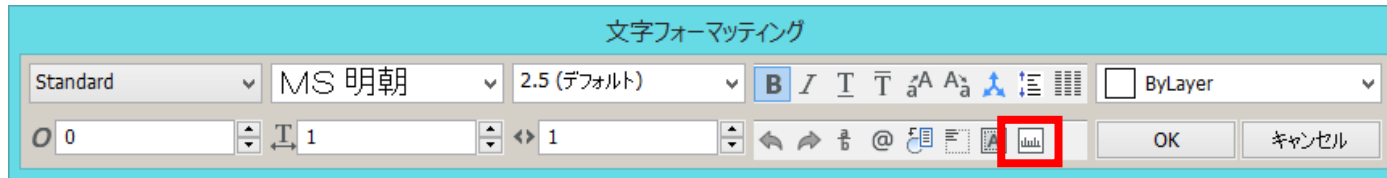
タブ表示設定コマンド

ShowDocTabs: 開いたドキュメント名をタブ表示、非表示を設定

DocTabPosition: ドキュメントタブを位置の設定

▶ マルチテキストルーラー

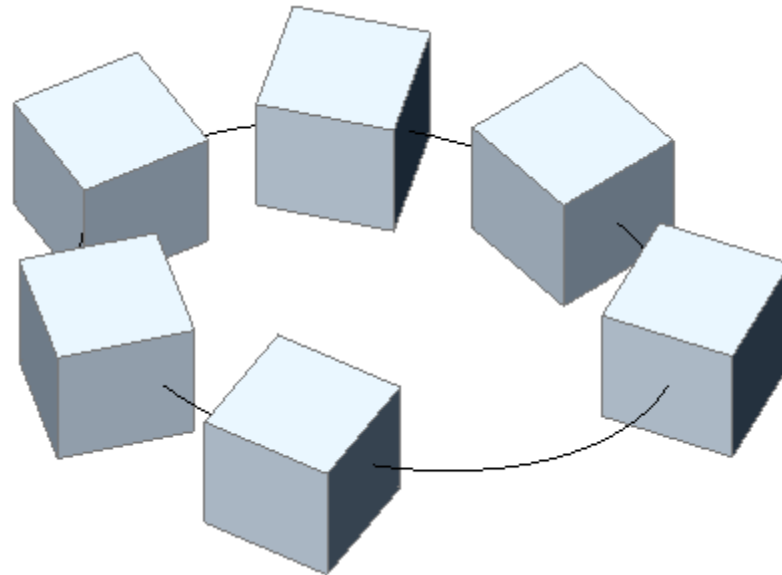
インデントやタブの位置を決められるようになりました。
文字フォーマットingのルーラーアイコンでルーラー表示の切り替えが可能です。



➤ 関連付け配列(配列パス Array Path)

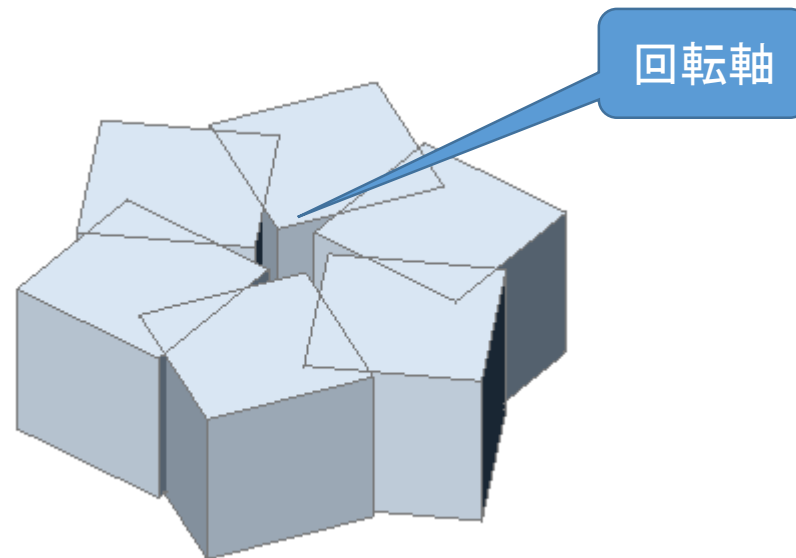
図形のパスに沿って均等に複写できます。

※パス:線分、ポリライン、円弧、円、楕円、スプライン、らせん、
3Dポリラインが選択可能



➤ 関連付け配列 (円形配列 Array Polar)

複数の行やレベルを使って、図形を中心点または回転軸の周りに均等に円形で複写できます。



➤ 関連付け配列 (矩形配列 ArrayRect)

対象図形を行、列、レベルをそれぞれ指定して複写ができます。

